

## 令和7年度第4回理事会議事録

1. 日 時：令和7年12月1日（月）：18:00-19:00
  2. 出席者：奥沢悦子、吉田泰憲、木村正彦、逆井久美子、須藤安史、久保沢勇亮、佐藤舞、高松みどり、齋川牧子、中島有里、金子なつき、佐々木義明、野中健一、石鳥純子、千葉満、齋藤浩治、中村忠善、
  3. 欠席者：齋藤賢、小山内誠、鳥谷部慎子
- 定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に高松理事が指名され、オンラインで審議が行われた。

### 【報告事項】

#### 1. 学術部経過報告

吉田学術部長より以下の報告があった。

##### ① 各種研修会

・青臨技関連（日臨技システム登録分）のみ

10/08 WEB開催 輸血セミナー・・・参加者：12名

10/21 令和7年度 第2回 下北支部研修会・・・参加者：15名

11/05 令和7年度 三八支部 臨床血液部門研修会・・・参加者：43名

11/24 検査と健康展 2025青森県・・・参加者：3名

11/27 令和7年度 中弘南黒支部 輸血細胞治療部門研修会・・・参加者：10名

11/29 令和7年度 青臨技 臨床血液部門研修会（第1回）・・・参加者：未登録

・今後開催予定の学会・研修会

12/05 令和7年度 青臨技 病理細胞部門研修会（第1回）

12/06 令和7年度 青森県自治体病院・診療所協議会 臨床検査部会研修会

12/07 令和7年度 地域ニューリーダー育成研修会

12/17 令和7年度 三八支部臨床微生物部門研修会

・その他

11/15～16 令和7年度 日臨技北日本支部医学検査学会（第13回）・・・新潟県

・今後の北日本支部研修会

12/01 令和7年度 日臨技北日本支部研修会 輸血細胞治療部門研修会  
（12/01～12/31 オンデマンド配信のみ）

01/19 令和7年度 日臨技北日本支部 臨床血液部門研修会  
（01/19～02/23 オンデマンド配信のみ）

02/01 令和7年度 日臨技北日本支部 病理細胞部門研修会  
（02/01～02/28 オンデマンド配信のみ）

・全国学会

2026/09/26～27 第75回 日本医学検査学会 千葉県千葉市（幕張メッセなど）

- ・日臨技北日本医学検査学会  
2026/11/14～15 日臨技北日本支部検査学会（第14回）（秋田県秋田市）
- ② 令和7年度 青臨技精度管理調査の進捗状況（スケジュール含む）
  - ・11月末：各施設からの回答締め切り（回答締切 11月28日（金）17:00まで）  
※回答を締め切ったが、まだ回答を済ませていない施設が散見  
→ 部門長より相談を受けた分は本日電話連絡にて確認したが、1施設は留守番電話になっており後日確認予定
  - ・12月末（年内）：各部門集計し、報告書（解答速報も含む）を提出。  
… 提出された報告書は青臨技学術担当者が査読
  - ・翌年の1月：査読が終了した報告書を順次青臨技HPへ掲載。
  - ・2～3月上旬：精度管理調査報告会（オンデマンド配信）の予定。  
申し込みの際も忘れていた等の施設が見受けられたため、メールを見ていないのではないかと懸念している。今後の課題としたい。
- ③ その他  
75JAMTの進捗状況
  - ・講師、座長、ハンズオンセミナーの講師への依頼状送付先および講師料などの金額表記などを企画者（各部門長）が確認中
  - ・JAMTマガジン1月号の発行準備（誤字・脱字などのチェック）… 本日再度修正版を幕張メッセへ送信済み
  - ・演題募集期間は2025年12月15日（月）～2026年1月30日（金）

## 2. 公益部経過報告

木村公益部長より以下の報告があった。

### ① 高校生心電図検診事業

- ・医師会で運用マニュアルを作成。来年度から運用していく。
- ・医師会と学校でスケジュールを調整する際に、男性技師の派遣が可能かを一緒に確認

### ② 野球肘検診

青森、十和田地区で実施。今後弘前、五所川原地区で実施予定

## 3. 渉外部経過報告

須藤渉外部長より検査と健康展が11月24日（月・祝）に弘前市ヒロロスクエアで開催された。千葉先生、上野先生、弘前大学の学生8名で参加。パンフレット等300部準備し、150部程度配布。弘前地区の小・中学校50校程度に案内を出したが、あまり効果がないように感じられた。今後の課題としたい、との報告があった。

## 4. 事務局経過報告

逆井事務局長より以下の報告があった。

① 会員数

会員 647 名（年度内の転入 22 名、再入会 2 名、転入 4 名、転出 3 名、退会 1 名、名誉会員 7 名、永年会員 49 名）

② 青森県医師会より令和 8 年度学校心電図検診事業への協力要請

③ 次期理事候補者の選定について

理事改選になるため、各支部早めに人選をお願いしたい。

④ 学術の会費徴収方法について

今後の検討事項

⑤ 賛助会員

1 社入金待ち。

⑥ 衛生検査所立入検査

令和 7 年 10 月 27 日（月）14 時から八戸市医師会臨床検査センターと BML 八戸で実施  
八戸市立市民病院の堀内さんが対応。

⑦ 令和 7 年度災害支援人材育成のための JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース

10 月開催 つがる総合病院 岡本光代さんが受講。

⑧ 奨励賞、永年会員

案内ができ次第、募集を開始。

5. 奥沢会長より

① 報告事項

北日本支部支部内連絡会議（11 月 14 日開催）以下について報告があった。

1) 令和 7 年度北日本支部理事・学術部門名簿変更

2) 北日本支部医学検査学会の担当について

令和 7 年度北日本支部医学検査学会（第 13 回）新潟県

令和 8 年度北日本支部医学検査学会（第 14 回）秋田県

令和 9 年度北日本支部医学検査学会（第 15 回）山形県

令和 10 年度北日本支部医学検査学会（第 16 回）青森県

令和 11 年度北日本支部医学検査学会（第 17 回）岩手県

令和 12 年度北日本支部医学検査学会（第 18 回）北海道

\*本来は第 15 回を青森県が担当だが、75JAMT 開催のため第 16 回を青森県が担当する。

3) 令和 8 年度第 75 回日本医学検査学会について

日程表および特別プログラムリスト資料を提示し、進捗状況を報告した。

議題

1) 支部学会学術奨励賞選考委員

日臨技理事 8 名を選考委員とする。座長の推薦を受け、選考する。学術奨励賞選考委

員は座長への推薦依頼を経て、支部幹事会で決定する。

## 2) 令和7年度支部学術活動進捗

各部門長より報告がされた。支部研修会ではオンデマンド申込が多い部門があり、現地与オンデマンドの申し込み間違いが多く、日臨技事務局に20名程度返金対応をした。  
(意見等発言要旨を含め進行状況を簡潔明瞭に記載)

## 3) 日臨技報告及び日臨技への要望

- ・デジタル会員証アプリ：現在、役員が先行して登録している。年内に一般会員にもお知らせする。研修会時でのQRコード読み取り可能なバーコードリーダーは11月末ごろより発送予定。  
→逆井事務局長より2台到着しているとの報告。
- ・学術の組織改編を検討中であり、部門横断的、全国規模の再編成を視野に入れている。総合部門は学術に入れず別枠に組み込む予定。
- ・Eラーニングのコンテンツ、料金等の改修検討
- ・医学検査の本格デジタル化(過去2年分から)
- ・災害対策の人材登録制度のシステム導入
- ・臨地実習マッチングアプリ(来年3月運用開始予定)
- ・国際・全国学会の2つの学会に一般演題登録可能(一般演題発表は別日程のため)
- ・学会あり方WG答申作成中
- ・支部編成の見直し継続検討
- ・精度管理報告会は今回が現地開催は最後で、来年からはOD配信
- ・生涯教育のあり方として、ラダー教育制度導入の検討
- ・継続事項：第75回日本医学検査学会(幕張メッセ)、令和8年度日臨技北日本支部医学検査学会(秋田市内3施設)への協力体制確認と一般演題登録の推奨。  
学術部門の組織改編への対応。生涯教育システム改修の一環として、ハイブリッド研修会募集設定の改善、現地参加者へのアーカイブ/OD視聴解放について検討をお願いしたい。

北日本支部理事・会長会(11/16開催)：決定事項は以下の如くである。令和7・8年度日臨技会長選挙に関しての要望内容：現在、学術活動内容の再構築や、IFBLS(国際臨床検査医学連合)の受け入れ準備が進行している。この重要な時期に、日臨技には歩みを止めることなく、事業を継続していくことを強く要望する。結論：この要望を実現するためには、短期間で方向性が変わることのないよう、現執行部の2期目継続が不可欠であるとの認識で一致した。  
ほか：タスク・シフト/シェアに関する厚生労働指定講習会・11月23日(日)岩手県タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会に実務員として逆井久美子理事が参加した。

## ② 行動報告

2025 年

- 9 月 30 日 (火) 第 3 回青臨技理事会
- 10 月 3 日 (金) JaCLas 演者・広報活動 (パシフィコ横浜)
- 10 月 4 日 (土) 第 10 回 ALS0 学術集会 (web)
- 10 月 7 日 (火) 日臨技 全国支部学会研修会あり方委員会 (web)
- 10 月 9 日 (木) 75JAMT 日臨技との合同打合せ会議 (web)
- 10 月 14 日 (火) 北日本支部学会パニック値シンポジウム打合せ (web)
- 10 月 15 日 (水) 北日本支部幹事会 (web)
- 10 月 19 日 (日) 日臨技依頼チーム医療推進協議会多職種カンファランス出席 (web)
- 10 月 20 日 (月) 10 月日技連勉強会 (web)
- 10 月 21 日 (火) 令和 7 年度青森県エイズ等対策推進協議会 (青森市)
- 10 月 23 日 (木) 日臨技第 3 回ラダー勉強会 (web)
- 10 月 25～26 日 (土日) 北日本支部臨床生理部門研修会 演者 (弘前市)
- 10 月 28 日 (火) 日臨技災害 WG 会議 (web)
- 10 月 30～31 日 (木金) 第 63 回全国自治体病院学会 演者 (群馬県)
- 11 月 4 日～6 日 (火水木) DMAT 養成研修ファシリテーター (盛岡市)
- 11 月 7 日 (金) 75JAMT 会計調整会議 (web)
- 11 月 8 日 (土) 日臨技予算委員会会議 (web)
- 11 月 12 日 (水) R7 年度大規模地震時医療活動訓練振り返り会議 (web)
- 11 月 14 日 (金) 北日本支部連絡会議 (新潟)
- 11 月 15～16 日 (土日) 北日本支部医学検査学会第 13 回 (新潟)
- 11 月 16 日 (日) 北日本支部理事・会長会 (新潟)
- 11 月 12 日 (水) 岩手・青森合同横地会長講演 (web)
- 11 月 13 日 (木) 日臨技第 4 回理事会 (web)
- 11 月 22～23 日 (土日) JIMTEF 第 20 回災害医療アドバンスコースファシリテーター (神戸)
- 11 月 25 日 (火) 75JAMT 集計システム説明会 (web) 17:15～
- 11 月 25 日 (火) 日臨技学術組織の再編成に伴う学術部門代表者選定説明会 (web) 18:00～
- 11 月 27～28 日 (木金) 青森県 DMAT 養成研修ファシリテーター (青森市)

## 【議題】

### ① 日臨技 次期会長選挙

奥沢会長より次期会長選について日臨技の現状と未来を鑑みて、日臨技北日本支部では早坂支部長、道県検査技師会会長より「横地 常広氏」を次期会長候補者として推薦に関する説明がされた。最終的に誰に投票するかは個人に任せるが、青臨技として横地常広氏を支持することで了承された。齋藤監事よりまずは必ず投票をするように自施設でも呼びかけてほしいとの発言があった。

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

【その他】

① 県学会

石鳥理事より来年度の県学会について以下の報告・相談があった

- 1) 会場費の見積りは約 70 万円
- 2) 前日及び当日の理事会開催について
- 3) 総会について

2)、3) について逆井事務局長より当日は新理事による役職きめのための理事会が必ず開催される。前日に現理事による理事会を開催しようと思っている。との回答があった。齋藤監事より前日に日臨技の総会があるため、朝 9 時の青臨技の総会に会長等間に合わない可能性があるとの発言があった。総会の時間は改めて考慮することとし、前日の現理事による理事会は別日に開催することとなった。

② 研修会企画について

奥沢会長より、12 月 6 日の自治体研修会、7 日の地域ニューリーダー研修会が開催されるが、研修内容が近いものとなっている。今後研修会を企画していくにあたり密に情報共有をするようにとの発言があった。

② サイボウズについて

奥沢会長より、今月から連絡が多く様々な情報が流れている。最低でも 1 日 1 回サイボウズをチェックしてほしいとの発言があった。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。